

カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

星澤幸子さん益金を大乗会に贈る（12月1日）

本町出身で料理研究家星澤幸子さんのチャリティー事業「星澤幸子チャリティーファンタスティックナイト」が札幌後楽園ホテルで行われ、益金を社会福祉法人南富良野大乗会に寄贈されました。また、このほか「特別養護老人ホーム一味園」に星澤さんが所蔵されていた絵画一点も寄贈されたことから鷹嘴理事長から星澤さんへ感謝状が贈呈されました。



地域の皆さんともちつき（12月3日）

下金山小学校では、地域の皆さんや保護者を招いて、児童が田植えから収穫・脱穀を行った「はくちょうもち米」を利用して、もちつき集会を開きました。

集会では、児童や親子でもちをついたあと、つきあがったもちは、大きな鏡餅や4・5年生児童が創作した「ピザもち」や「もち餃子」のほか、あんこもちやきな粉もち、お雑煮などにして味わいました。

児童の皆さんが手塩にかけて育てたもち米の味は格別だったようで、みんな笑顔で食べていました。



ひと足早いクリスマスライブ（12月5日）

町商工会青年部（川村拓志部長）の主催によるクリスマスライブがみなくるで行われ、家族連れや職場の仲間同士など130名の多くの皆さんが来場し、地元の若者などで編成された「ジョイン・ハンズ111」、札幌市の「キャバンクラブバンド」の2組による演奏のほか、海産物の抽選会も行われひと足早いクリスマスパーティーを楽しんでいました。



金村萌絵さん町PTA研修大会で講演（12月8日）

町PTA連合会主催による研修大会がみなくるで行われ、落合に帰郷された元カーリング女子日本代表の金村萌絵さんを講師に迎え、「カーリングがくれた夢～地域に支えられて」と題し講演が行われました。

講演では「子どもの頃から周囲の温かい理解や応援、恵まれた施設の中でカーリングができました。地元みなさんに感謝しています。夢を実現するには挫折もあるが、変わらない目標をもって、一つ一つ継続し、進むことが大切です」と話されていました。



氷上で熱い戦いを展開（12月4・5日）

町教育委員会などが主催する第5回町民カーリング大会が、空知川スポーツリンクスで行われ、少年団チームやシニアチームまで幅広い年齢層の9チームが出場し、優勝を目指して白熱した試合が繰り広げられました。

決勝戦では最終エンドまでもつれる好試合となり、接戦を制した「チームゆっく」が優勝、惜しくも準優勝はカーリング少年団後援会で編成された「B B2」、第3位は中学生で編成された「It's Show Time」となりました。



男女に分かれて熱戦を展開（12月14日）

町教育委員会などが主催する第21回レディースミニバレーボール大会と、第5回男子ミニバレーボール大会が、町民体育館で行われました。

今大会には、レディースに6チーム、男子に5チームが参加して、優勝を目指して白熱した試合が繰り広げられました。

試合結果	優勝		準優勝	第3位
	レディース	しもきんれでーす	ワンハート	パワーズ
男子	チーム凸凹	ポテト兄ちゃん	しもきんぼーるず1	



若きカーラーが奮闘（11月19日→21日）

北海道新聞社杯第11回南富良野町ジュニアカーリング選手権大会が空知川スポーツリンクスで行われました。

大会には、地元少年団チームや南富良野高校をはじめ、帯広市や妹背牛町のほか、道外から初参加した青森県のジュニアチームなど男女各6チームがエントリーし熱戦が展開されました。

試合結果	優勝		準優勝	第3位
	男子の部	Buddy (名寄)	青森ジュニア (青森)	It's Show Time (南富良野)
女子の部	青森明け星 (青森)	帯広畜大メリノ (帯広)	Winter Friend (妹背牛)	



就学時健康診断実施（11月19日）

町教育委員会により4月に小学校入学を迎える幼児を対象に、就学時健康診断が保健福祉センターみなくるで行われ、母親に付き添われた19名の子どもたちは、少し緊張した面持ちで、歯科検診や内科検診、学力検査などを受けていました。

また、幼児の保護者を対象に家庭教育支援事業も開催され、杉村社会教育委員による講話と2グループに分かれた意見交換会が行われ、日頃の子どもの接し方や生活習慣について情報交換を行いました。



働く人のメンタルヘルスケア講演会（11月27日）

町の主催による講演会が開催され、「働く人のメンタルヘルス～うつ病や自殺のサインと対応のポイント」と題し、講師の(社)日本カウンセラー北海道支部理事桑原富美恵氏から、職場でのメンタルヘルスによるうつ病や自殺の予防（上司や同僚によるチェック）に努めなければならないことなどが話されました。

また、富良野保健所からは、富良野管内での自殺者が年々増加傾向であることや、職場でのストレスに起因し、うつ病患者や40代での自殺者が多いことの実態などの報告もあり、参加した約20名の皆さんは真剣に聞き入っていました。



美しい四季を楽しむすこやかウォーキング講演会（11月28日）

町教育委員会の住民自主企画活動支援事業として、南ふらの歩こう会（小松忠雄会長）主催による講演会が情報プラザで行われました。北海道ウォーキング協会会長原田渉氏を講師に迎え、正しいウォーキングの姿勢や歩き方、効果などの説明や全国の活動の様子などが紹介されました。

また、講演会のあとのノルディックウォーキング講習会では、日本ノルディックフィットネス協会公認インストラクター小林茂雄氏よりウォーキングとの違いや効果の特性などが話され、参加した33名の皆さんは、熱心に聞き入っていました。

